

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



平成27年
 11月17日
 午後7時から
 3時30分迄
 3カ所を重
 点に合同監
 視をした。

近年行われ
 た小トレス
 対策の現状
 確認
 矢野川西本池
 橋(右岸)
 カワセミガ
 目に止まった
 新し発見。

参加者
 地域環境保全委員
 高橋賢一、若杉悠、
 尾張泉民事務所環境
 保全課、
 技師河田萌、技師河野
 幾子、
 尾張旭市環境課環境
 保全係：課長補佐
 山田祐司、主事補
 深谷勇介。

平成27年度
 地域環境保全
 重点監視
 地区の合同監視。



を捨てるスリットがあり調査監視をした。
 平島町・山辺の道への途中に粗大ゴミ



紫海園(ごとう園)
 北隣空地
 不法投棄の確認
 湿地は谷状に窪
 んだか傾斜地で他
 の湿地と異なす
 砂礫は苔無上
 壤は酸性の粘土
 層で日当たりも
 少ない他にニハトホ
 ソウ、サワギョウ
 サワモリ、樹木を
 含めて絶滅危惧種
 が多数ある。
 ▲ウズバネソウ
 生育状況の確認
 ミラタマホシクサ



水質の観察も良好だが川の質も上向き
 本池橋から官下橋へ歩くスナゴ



吉野池湿地(旭ヶ丘町)
 ミラタマホシクサがタケノコのように咲いていました。
 ▲尾張旭市指定天然記念物ミラタマホシクサ

